

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	飯田建設株式会社
代表者名	村山 雅秀
所在地	福岡市博多区東比恵 3 丁目 16-14
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) —
業種	建設業
電話番号	092-441-3805
ホームページ	https://www.iida-kensetsu.co.jp/

Well-being 向上 に向けた取組み	<p>業務改善による時間外労働の削減、有給休暇取得日数の増、子育て応援休暇、私傷病、がんり患の治療、通院の休暇等、社員が仕事と家庭と治療の両立をできるような仕組みと体制の整備を進めています。</p>		
アンケート実施	○	アンケートの 社内共有	○

事業者名: 飯田建設株式会社

カテゴリー	チェック項目	3側面該当			具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs																
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。	○	○		・女性の個性を生かした働き方の取り組みに土木工事現場の工務スタッフ(建設ディレクター)、管更生工事の現場要員を採用している。 ・ふくおか女性活躍NEXT企業に登録している。 ・高齢者を採用している。							○			○							
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。	○	○		・治療や介護、子育てと仕事の両立を支援する制度を設けている。 ・福岡県の子育て応援、介護応援、がん検診推進事業に登録している。 ・有給休暇最低7日間の完全取得を推進している。							○			○	○						
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。	○	○		・ハラスメントに対する内部・外部の相談窓口を設置している。 ・ハラスメント防止に関する規定を設け、社内研修を定期的に開催している。							○			○	○					○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。	○	○		・長時間労働を是正する取り組みを行っている。 ・「こころの健康づくり計画」を策定し、年間を通じた心身の健康と活気ある職場づくりに取り組んでいる。 ・メンタルヘルスに関する研修を行っている。 ・保健師による健康相談、保健指導を行っている。				○	○			○									
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。	○	○		・全社の教育訓練計画、部門毎の教育訓練計画に基づき教育を実施している。 ・新卒予定者の職場見学会を実施している。							○	○		○	○						
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・産業廃棄物は工事現場は管理票交付状況報告書を作成し、提出を厳守している。 ・特定化学物質はリスクアセスメントを行い、管理を適切に行っている。 ・一般廃棄物は適正に分別し、削減に努めている。				○			○					○	○		○		
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○	○		・事業活動に伴う環境への負荷を削減するエコアクション21の活動に取り組んでいる。 ・自社ビルでのエアコン更新とLED照明に切り替えた。								○				○	○				
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○	○		・自社で開発した消波根固ブロックのパーホーセル型は構造物に付く海草(アマモ等)、海藻等が光合成によって、海中のCO2を吸収するためブルーカーボン生態系の創出効果に役立っている。 ・資源の循環にアスファルト・コンクリート、砕石、コピー用紙等の再生素材を利用している。								○				○	○	○	○		
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・水使用量の適正管理をするため、社員へ節水の呼びかけ、自社ビルでは水道メーターで毎月漏水の有無を確認している。								○									
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。	○	○		・自社の事業や製品、サービスの安全性や品質を確保するためにISO9001に取り組み、品質マネジメントシステムを構築している。				○								○					
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・台風や地震等の災害時に電柱が倒れて緊急車両の妨げになったり、電線が垂れ下がり感電する危険を回避するための無電柱化工事を推進している。 ・老朽化した下水道管、水道管、農業用水管、工業用水管を更生する管更生工事の推進に取り組んでいる。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	○			・「職場におけるハラスメント防止規定」で個人情報の保護を規定している。 ・健康診断結果やストレスチェック結果等の身体や心身に関する個人情報は、適正に管理をしている、																○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。	○			・法令遵守は、会議や研修でつど社内周知をしている。 ・ISO9001、エコアクション21で事業に関連する法令、規制を洗い出し、確実に遵守する体制や仕組みを整備している。																○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。	○			・経営理念を明文化している。(社は) ・経営目標は中期経営計画を策定している。 ・年度目標は期初に社員全員に伝達し、毎月部門長会議で進捗を確認し、全体会議、社員研修で社員に発信している。										○	○						○
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・事故や災害発生時の緊急連絡体制がある。 ・後継者の育成を行っている。											○		○		○		○